

■スペイン・ロシア：エネルギー分野で協力関係強化

2009年3月3日、スペインとロシアの首脳会談がマドリードで行われ、両国は、石油やガス、石炭、再生可能エネルギーなどのエネルギー分野での協力関係を強化していくことで合意した。同日、この合意を受けて、ロシアのガスプロム社とスペインのガス・ナトゥラル社は、LNGを含めた天然ガス、発電、CO₂排出量取引などの分野における協力を定めた覚書を締結した。両社は、今後、中長期的なLNG調達や欧州におけるガス事業分野での将来的な事業展開に関して検討していく予定である。また、ガスプロム社は、ガス・ナトゥラル社の保有するガスコンバインドサイクル発電所の取得も検討している。今回の合意の背景には、エネルギー資源大国であるロシアとの関係を強化し、エネルギーセキュリティの向上を図りたいとするスペインと、南米市場において確固たる地位を築いているスペインとの関係を強化し、南米市場への進出の足掛かりとしたいロシアとの間で、思惑の一致があったものと考えられる。